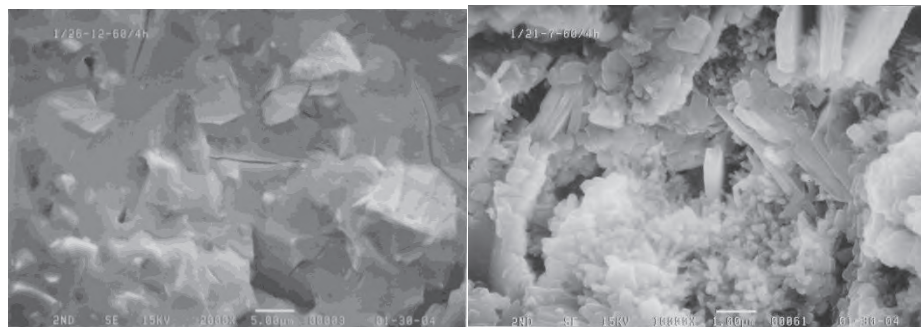


整理 No.	24	分類	「廃ガラス」・「フライアッシュ」	
会社名	土木地質株式会社			
担当者	橋本 亮			
連絡先	TEL	022-375-2626	FAX	022-375-2950
	E-mail	rhashimoto@geoce.co.jp		
技術の名称	耐酸性コンクリート用混和材ハイデガス			
概要 (150字程度)	ハイデガスは、シリカ成分を多量に含む無機系廃棄物（廃ガラス・フライアッシュ等）にナトリウム成分を加えて製造しており、高炉スラグ用の水硬性固化材です。ハイデガスを用いた硬化体は、高強度・耐海水性・耐酸性に優れ、耐久性の向上を図ることが出来る。			
技術登録等	NETIS 登録「TH-120020-A」			
技術の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 使用形態 ハイデガスを副材として高炉スラグと混合して、粘土・砂を固化～瓦礫等によりプレパクトコンクリートを製造する。 2. 混合対象土 粘性土・砂質土・海水浸漬瓦礫 3. 混合方式もしくは混合技術 粘性土・砂質土に対して粉体混合及びスラリー投入によるプレパクトコンクリート 4. 優位性もしくは有意特性 高強度で強度発現が早く・耐酸性・耐海水性に優れる。 5. 改良材 シリカ溶液中へのアルカリ刺激によるスラグ表面からの多価陽イオン種の供給による CSH 水和物生成反応。 6. 適用用途 地盤改良～海岸構造物。 7. 留意点 固化材は高価であるが、緻密で劣化しにくい。普通ポルトランドセメントに比較して pH が 0.5 程度高い強アルカリ性である。 			
次頁 あり・なし				

技術の概要
(つづき)



ハイデガスを用いたペースト硬化体・セメントペースト硬化体



ハイデガス（粉体）



ハイデガス・普通ポルトランドセメント
(5%硫酸溶液浸漬 21 週)



海水浸漬瓦礫を用いたプレキャストコンクリート打設